



半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/近藤 敏通 ■幹事/河合 英樹 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

2019-2020

会長挨拶

『夢想』 会長 近藤 敏通君

- 来週6月16日は待ちに待ったロータリークラブの例会の再開です。11:30からスタートし12:00で終了する予定です。時間のお間違えなきように。ロータリーソングなし、もちろん握手なし、食事なし、但しお弁当は準備してありますので、持ち帰るなどしていただきます。ロータリークラブの運営も厚労省が提唱するコロナによる「新しい生活様式(令和2年5月4日付)」を取り入れていかざるを得ません。
 - 緊急事態宣言の最中では休業要請を受けたパチンコ店がいろいろ話題になっていました。私は学生の頃にパチンコにはまり朝から晩までパチンコ店に入り浸り自分でコントロールできないような時期がありました。当時は手動機から電動機への移り変わりの時でした。また数字が並ぶと大当たりするような機種がまだなかったので、運よく事なきを得たのだと思います。そのころパチンコ台が全て電動機になったならお店に行かなくとも△△番の台に1,000円、××番の台に2,000円などと電話で投資して事足りるようにならないかと「夢想」していました。
 - コロナ後の仕事上の改革としてテレワークが進む。当事務所でも事務所内の会議や客先とのミーティングがTV会議に一部切り替わっていくと想定し、ZOOMなどTV会議システムの導入トライを始める。仕事場もセキュリティが確保されるなら一部在宅で行うことも始まるだろう。在宅勤務はコロナ以前は税理士法上許されなかったが、コロナ特例で許されるようになった。
- これらはコロナ以前の古い「働き方改革」ではなく、真の「働き方改革」を推進するだろう。コロナ以前は時間概念で労働を測定評価していた。コロナ後に在宅勤務が始まると成し遂げた仕事量で労働を測定評価するようにならざるを得ないであろう。それはたぶん終身雇用と年功序列を基本において社員を手なずけていた日本型雇用を変革させ、成果配分主義のもと一人一人が自立した我々自営業者と同様の自己責任意識をもって働く社員を生み出し始めるだろう。となると我々経営者もよほどの覚悟をもってこれらの社員に向き合う必要が出てくる。などと「夢想」する。

●Smiling Box

近藤 敏通君

来週6月16日より例会再開します。
皆様、無理しないで、でも是非出席してください。

※本日寄付金の合計は 1通にて¥2,000の予定です。